

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

19265

姉妹都市交流事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	5	国際交流の推進
施策	1	国際交流の推進
取組方針	1	諸外国との交流の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		国際交流費	
	大事業		国際交流事業	
中事業		姉妹都市交流事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	国際交流課	千崎 晃伸 435-1010
事業実施の根拠法令	無		関連課			

1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
事業目的	姉妹都市との長期間にわたる交流の積み重ねの上に、お互いの友好信頼関係を築くこと。	ベイカースフィールド市姉妹都市提携60周年記念事業 ベイカースフィールド市教育訪日団 リッチモンド市青少年ソフトボール訪日団・親善剣道訪日団 済州市ベイマラソン訪日団 和歌山国際姉妹都市親善協会の補助			
事業内容	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
	ベイカースフィールド市青少年交響楽団訪日団来和、リッチモンド市学生訪日団来和、済州市姉妹都市親善訪日団来和、済州道マラソン参加選手団派遣、済州市和歌浦ベイマラソンwithジャズ参加訪日団来和、姉妹都市親善訪韓団派遣	ベイカースフィールド市姉妹都市委員会とのオンライン会議、済州市とのオンライン会議	ベイカースフィールド市及びリッチモンド市とのMOUの更新、オンライン会議の実施、済州市とのオンライン会議の実施	ホームステイ家庭、通訳の手配 姉妹都市からの公式訪日団の空港送迎・市内案内等	ホームステイ家庭、通訳の手配 姉妹都市からの公式訪日団の空港送迎・市内案内等

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	13,514	8,662	8,772	529	7,366	535	7,755	0	7,755	0
伸び率(%)	34.5%	190.9%	△35.1%	△93.9%	△16%	1.1%	5.3%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	7,571	7,571	7,485	7,246	5,896	4,577	4,577	0	4,577
	正規職員以外	1,906	1,906	1,734	1,734	1,836	1,836	1,744	0	1,744
	小計	9,477	9,477	9,219	8,980	7,732	6,413	6,321	0	6,321
国庫支出金	2,278	1,675	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	11,236	6,987	8,772	529	7,366	540	7,755	0	7,755	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	0	△5	0	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.94	0.94	0.94	0.91	0.76	0.59	0.59	0.00	0.59
	正規職員以外	0.85	0.85	0.80	0.80	0.80	0.80	0.76	0.00	0.76
主な予算内訳	親善交際費3,512千円、自動車借上料1,785円、施設使用料4,074千円、姉妹都市親善協会補助金400千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
青少年国際親善交流訪問派遣回数		回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	0	0		
			達成度(%)	100%	%	%	%	%
青少年国際親善交流訪問派遣人数		人	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	27	0	0		
			達成度(%)	135%	%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	アメリカのベイカースフィールド市、カナダのリッチモンド市、韓国の済州市とは姉妹都市提携を締結して30年以上経過しており、長年に渡り継続的な交流が行われてきている。この関係をさらに将来へ引き継いでいく必要があることから一定の事業を継続して行う必要がある。
見直し・改善内容	文化やスポーツ、青少年など民間交流を促進し、実質的な交流の成果が期待できる新たな形の交流の取組を行う。コロナ禍が続く状況の中で、オンライン方式等直接対面によらない交流活動を進めていく。